

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田3-5-7

(TEL&FAX) 0555-22-3199

2017年10月第422号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>



41年目のヨハネ祭

富士北麓聖ヨハネ支援センター 米川 崇

10月29日(日)午前10時より午後2時まで、「ひとりひとりが主人公」をテーマに恒例の

《ヨハネ祭》が富士聖ヨハネ学園を会場に開催されます。

今年の《ヨハネ祭》は第41回となります。初回は昭和52年8月28日に《学園祭》という名称で開催されています。(ちなみに第12回より《ヨハネ祭》となりました。)この第1回学園祭の2年前にヨハネ学園は八王子から全面移転してきました。中学2年生だった

私も連なる引っ越しトラックの助手席に乗って忍野村にやってきたのでした。

当時人の出入りの少ないこの富士北麓地域に、障害を持った人達が200人、職員とその家族100人以上もが突然に押し寄せてきたのですから、地域住民の戸惑いは相当なものだったでしょう。当然私たちは偏見の目や差別的待遇にさらされました。移転の翌年には当時の皇太子・美智子妃両殿下(今の天皇・皇后両陛下)がヨハネ学園を訪問されました。県・村をあげての歓待であり、地域の理解が深まるのかと思いましたが、そのあとには「ヨハネには金持ちしか入れない。」という風評が流れました。私は同級生に「お前の父親は福祉に名を借りて金儲けをしているらしいな。」などと言われ、とても悔しい思いをしたものです。

初回の学園祭のテーマは「ふれあいを求めて」。当時のヨハネ学園の機関誌「かつらがわ」には『近隣の人たちとの関わり合いをより強めていくことを期待して』のテーマ設定であった、とあります。当時の職員たちの切なる思いが伝わってきます。

あれから40年。「ふれあいを求めて」いたヨハネ学園は今逆に地域の方々から、福祉サービスを求められる立場になっています。3年前に富士吉田市内にオープンした「富士北麓聖ヨハネ支援センター」は地域に暮らす障害の重たい方々が毎日笑顔で通ってきています。

神様が人に試練をお与えになる期間、神様のご計画の準備の期間として、聖書には40という数字がよくでてきます。それを思うと「ふれあいを求めて」から「ひとりひとりが主人公」になるまでの40年には、深い神様の計らいがあったと言わざるを得ません。

話が難しくなりました。当日は富士北麓地域にある障害福祉サービス事業所が一堂に集まり、美味しいお店が軒を連ねます。ステージではバンド演奏、寸劇、ダンス等がお祭りに賑やかに花を添えます。是非皆さん障害のある方との「ふれあいを求めて」《ヨハネ祭》にお越しください。

「平和を願う」

Sr. 西田聡子



この数年間、いやでも「真の平和を」と切に願わずにはいられない出来事で世界が覆われているような気がする。テロの横行、膨大な数に膨れ上がる一方の難民、戦争をしやすくする方向に進んでいるようにも思える国内の政治の動き。核開発に血眼になり「やめろ」と言われれば言われるほどエスカレートしていく隣国。それを止めるのに有効な手立てを探しあぐねている国際社会。数え上げればきりが無い。不安ばかりが大きくなっていく。私が高校生の頃、「今は戦後というより戦前の状態だ」と言われた神父様がいた。その言葉を笑い飛ばせない今の状態が悲しい。

武器を持てば強くなれるのか。どんな国に責められても跳ね返せるほどの兵力さえ持てば、平和が来るのか。

何かがおかしい。自分たちはあらゆる武器を持っていながら、ほかの国がそれを持つのを必死で妨害しようとしている「大国」たち。何かがおかしい。世界唯一の被爆国でありながら「核の傘」に守られ、本気で核廃絶に取り組もうとしないわが国。何かがおかしい。

わたしは、長崎出身の被爆二世である。幸いにして、「原爆症」と言われる症状は父には現れなかった。しかし、原爆のことについて、父からはとうとう一言も聞けなかった。今なら、「言わなかった」のではなく「言えなかった」父の気持ちが、少しはわかる気がする。その代わり、原爆資料館には小さいころ2度ほど連れて行ってもらったことを覚えている。あれに匹敵するほどの衝撃は、東日本大震災から半年ほど後、実際に目にした石巻ぐらいいらうか。

一つ不思議なことがある。高校2年で学生志願者として東京に出てきた年の夏、8月6日も、9日になってもサイレンが鳴らない。「原爆記念日」という言葉を、同級生たちは知らなかった。長崎なら9日は登校日で、小・中学生は原爆や戦争についての映画などを見たり、体験者の話を聞いたりする。6日と9日にはサイレンに合わせて黙祷を捧げる。日本中で毎年なされていることだと、何の疑いもなく思い込んでいた。「なぜそうではないのだろうか？」と、今でも謎が解けない。もちろん、戦争の犠牲になったのは原爆を受けた人々だけではないけれど。「原爆について一番知らないのはアメリカ人で、その次に知らないのが日本人だ」と聞いたことがある。本当にそうなら、悲しすぎる。

とにかく、恥ずかしいことだが、知らない、分からないことがたくさんある。知ること。正しい情報を得ること。私が「おかしい」と思うことには、どんな言い分があるのか。私のほうが間違っていることもあるかもしれない。裁判官にはなりたくない。誰もが平和を願っている。そう信じたい。

10月はロザリオの月。レパントの海戦を勝利に導いてくれた聖母への感謝からこの記念日が生まれたそうだが、今は、世界に真の平和をもたらしてくださることを願う日として、この日を迎えたい。「敵」を「武力」で打ちのめす平和ならいらぬ。わたしたちがロザリオを手にして勝ち取らなければならない勝利は、そんなものではないはずだ。

教会委員会記録

9月3日 15名参加

1. 9～10月の典礼について（こよみ参照）
2. 9月10日（日）吉田中学校運動会のため、2か所での駐車場整理を、葉山夫妻に依頼
3. 10月1日教会委員会、第一日曜を10月8日の第二日曜日に変更
（委員長・副委員長他出席できないため）
4. 10月15日（日）「共同宣教司牧」勉強会 甲府教会 14時～ 講師：白木神父様
・出席希望者募集、富士吉田教会出発を11時予定で乗り合わせ予定
5. 10月9日（月祝日）会場：軽井沢大賀ホール
・出席者：森田神父様・山本委員長・辻沢副委員長・渡辺・志村
6. 司祭・信徒館建物5年点検について
・9月12日（火）14時～ 担当の都合により変更
担当者：山本委員長・東海林・宮本當繕委員でセキスイハイムと実施を日程調整する
※ 排水溝の維持管理については、ミサ後の清掃等の中で日程を決め、定期的の実施する
7. 教会案内パンフレットについて
・表題を「教会案内」とする
・細部の調整をした（読み仮名をふる、言葉の整合性等）
8. 教会しおりの改定について
・2015年 保存版となっているが、共同体チーム・教会事務管理運営等の担当名が変更になるので、担当者名簿を切り離し別途作成する
・担当者名簿の確認変更実施
9. 山梨フードバンクについて
・募集パンフレット作成 A4判
・募集期間：9月1日～9月30日
・品物の種類（調味料、みそ。砂糖、カレーのルー等）・期限（1か月以上）
・フードバンクについての意味等を記載
10. その他
・2018年度予算 10月8日（日）報告
・敬老会9月17日（日）食事はお弁当を注文する、種類は婦人部一任
送迎依頼者、福永さん・小山田さん

お知らせ

◎来年度（2018年度）ドンボスコ社カレンダー、手帳など、ご希望の方。
カタログがありますので、江守宛ご一報ください。10月8日に締め切り、注文いたします。



こよみ



10月

- 1日 (日) 年間第26主日 ミサ9:30 (聖堂清掃は河口湖・都留地区)
- 6日 (金) 初金曜日 ロザリオ10:00 ミサ10:30
- 8日 (日) 年間第27主日 子供と共に捧げるミサ9:30 **教会委員会**
(聖堂掃除は日曜学校・河口湖・吉田地区)
- 9日 (月) 横浜教区一粒会大会 軽井沢大賀ホール
- 11日 (水) 手芸会 9:30
- 14日 (土) 聖歌練習 9:30
- 15日 (日) 年間第28主日 国際ミサ9:30
共同宣教司牧について勉強会 甲府教会 14:00
(聖堂掃除はインターナショナル・山中・忍野地区)
- 18日 (水) 聖ルカ福音記者 (祝日)
- 22日 (日) 年間第29主日 ミサ9:30 世界宣教の日 (献金)
共同宣教司牧委員会 韮崎教会 14:00 (聖堂掃除は吉田地区)
- 28日 (土) 聖シモン聖ユダ使徒 (祝日)
- 29日 (日) 年間第30主日 ミサ9:30 ヨハネ学園祭
(聖堂掃除は有志)

 金曜 10:00ロザリオ 10:30ミサ (6, 13, 20, 27日)
 イタリア語教室 月曜10:00 (2, 16, 23, 30日)
 日曜学校 主日のミサ後~11:40

11月

- 1日 (水) 諸聖人 (祭日)
- 2日 (木) 死者の日
- 3日 (金) 初金曜日ロザリオ10:00 ミサ10:30
- 5日 (日) 年間第31主日 ミサ9:30 **教会委員会**

10月のミサ奉仕

月日	先唱	聖体奉仕者	侍者	第1朗読	第2朗読	歌伴奏
1	東海林美佐子	東海林義夫	真彩	福永好雄	宮本禮子	堀内千鶴
8	曾根美香	山本一孝	天翔	江守香代子		シスター
15	江守香代子	—	正人	英語	?	シスター
22	東海林義夫	栗原今朝夫	真彩	志村好直	相沢千代子	シスター
29	東海林美佐子	東海林義夫	真彩	渡辺幹雄	猪俣瞳子	シスター